

令和元年6月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
1	吉永 浩	久米島モデルの進捗について	本町の重点施策、海洋深層水などの自然資源を活用したまちづくり施策である「久米島モデル」実現の為に必要な海洋深層水取配設備の増強に向けた取組の進捗状況と、今後の展開について伺う。	町長	<p>海洋深層水取水設備の増強については先月、沖縄県知事に支援を要請しています。知事からは町の主体的な動きも促されていますが、町において行政主体の推進会議を早急に発足して、県担当部局の参画と職員の配置を求めています。</p> <p>また、民間主体で沖縄の経済団体を網羅した「海洋産業インフラ早期建設促進委員会」発足の動きもあり、官民が両輪で建設機運を醸成して国、県に働きかけるなど設備増強実現に向けた運動を展開してまいります。</p>	プロジェクト推進課
2		久米島高校魅力化について	島外からの留学生が増え、魅力化が進む一方、地元の子供達向けの魅力化を町として、今後どのようにすすめていく考えか。	町長	<p>地元の子どもたち及び保護者が久米島高校に魅力を感じられるかについて、大まかに二つの要素があると考えています。</p> <p>「一つ目はスポーツで高みを目指したり商工業、水産などの職業技能習得を目指す上で学ぶ環境が整っているか。二つ目に大学進学などを目指す上で学習環境が整っているか。」です。</p> <p>一つ目の要素を久米島高校の魅力化の一環として整えるには議論すべき課題が多く困難が予想されます。二つ目に関しては、これまでの町学習支援センターの取り組みが沖縄本島の進学校や予備校にも引けを取らないほど、きめ細やかな対応が可能となっており、実際に県内68高校の中で国公立大学進学率は19位まで上昇しています。島外高校へ進学する約半数の子どもたちが二つ目の理由であることからすれば、学習センターの取り組み周知とともに更なる進学率向上を図ることが魅力強化につながると考えています。</p> <p>久米島高校の未来について多様な考え方がある中で高校魅力化の答えは一つでないことも承知しており、議会、町民、高校現場などとも引き続き議論を交わしながら、魅力化事業を推進してまいります。</p>	企画財政課

令和元年6月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
3	吉永 浩	議会からの要望書について	平成30年度、議会からの要望書を町長へ提出している。現在までの取組状況を伺う。	町長	<p>議会からの5項目の要望事項の取り組み状況について説明します。</p> <p>フェリー運賃の改善につきましては、事業者との会議等あらゆる機会の中で継続要望しております。大変厳しい回答ではありますが、引き続き意見交換・要望を重ね、改善に向け取り組んでまいります。</p> <p>求人情報窓口の一本化につきましては、これまで課題であった島内の求人情報の集約は移住推進のためにも必要であり、企画財政課の島ぐらしコンシェルジュにて一本化の作業を行っています。雇用関係助成金は商工会、ハローワークとの連携が必要なため、引き続き商工観光課が対応するとともに、企画財政課で一本化した求人情報を活用して住民の求職活動を支援します。</p> <p>子育て世代への支援策として学童保育等の充実につきましては、学童保育を風の帰る森の施設で開所を予定しています。平成31年4月から風の帰る森の施設が落成するまでの期間、別の場所で行えないか調整を行いました。県内で学童開所支援を行っている「沖縄県学童・保育支援センター」から運営側の職員研修等も実際に運営を行う施設で余裕をもって行ったうえでの開所が望ましいとの助言もあり、現段階では、令和2年4月開所に向けて取り組んでいます。</p> <p>里帰りした子どもたちの町営塾利用につきましては、公営塾が久米島高校魅力化の一環で地元高校から国公立及び難関私立大学等への進学率向上を主な目的の一つとして実施しており、講師は通塾している久米島高校の生徒から進路相談を受けた上、さらに個々の生徒の成績、学力を勘案した授業カリキュラムを組んでいます。このような理由から里帰り時などの一時的な子どもたちに対する急な授業対応は厳しい状況ですが、今後において受講等の要望があった</p>	<p>商工観光課</p> <p>企画財政課</p> <p>福祉課</p> <p>企画財政課</p> <p>商工観光課</p>

令和元年6月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
3					<p>場合は早い時期から調整を行い可能な限り対応してまいります。</p> <p>町営バスの運賃・バス停の間隔・運行時間等につきましては、利用・運行状況を調査・検証しているところです。今後、分析・計画立てを行い、改善できるものから取り組んでまいります。</p>	
4	吉永 浩	外来種対策について	平成28年12月議会でも同様の質問をしている。その際、町民への普及啓蒙や条例等で持込対策と固有種保護検討したいと答弁しているが、現在までの取組状況を伺う。	教育長	今年度4月に、環境省の主催にて町内の連絡会議が開催されており、その中で動植物の密猟密輸、固有種の保護、外来種の対策等について話し合いをもっております。国、県と連携を図りつつ、取り組んでいきたいと考えています。	博物館
5	12 翁長 学	堆肥センターの運営について	堆肥センターは、今年3月迄は、結ファームが運営を行っていた。4月以降は、町が運営を行っている。以前にも一般質問で、堆肥の回収遅れなどが指摘されてきた。又、農家の方から使いやすい堆肥を生産できないかと言う話もある。今後の堆肥センターの運営計画を伺いたい。	町長	4月より、町の直営で運営しております。平成22年度に沖縄県堆肥コンテストにおいて、優秀賞を受賞した当時の堆肥を作ろうと、元職員の協力を得ながら1次発酵温度を80℃まで上げ、出荷段階で完熟堆肥を作れるよう品質の改善に取り組んでおります。	産業振興課
6		プロ野球、実業団、学生等のスポーツ合宿の現状と、今後の計画について	プロ野球の今後の見通しは。実業団、学生、本町の合宿等の現状は。今後の競技場の計画は。誘致計画はあるか。	町長	<p>プロ野球キャンプ地については、当該年度で決定されるため見通し立ては困難ですが、受け入れ環境の維持・向上に努め、誘致継続に取り組んでまいります。</p> <p>平成30年度は、大学野球6チーム、社会人野球1チームが本町でキャンプを実施しました。</p> <p>競技場の計画については前提となる基礎調査を29年度に実施しており、費用対効果において厳しい結果が報告されています。今後、スポーツキャンプ等誘致活動と並行して需要の動向把握を行い、その経済効果も考慮に入れて施設の必要性を検討してまいります。</p> <p>現時点において誘致計画はありませんが、本町の受け入れ環境で誘致可能な競技、時期を模索しながら、今後検討してまいります。</p>	、商工観光課 企画財政課 商工観光課

令和元年6月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
7	喜久村 等	防犯灯について	泊から宇根までの間(赤平)の防犯灯については、一部の防犯灯の修理代電気料金は美崎校区の3桁で責任を負っているが、町が全部を負担することができないか伺う。	町長	当該区間におけるLED防犯灯は、球美の島エコアイランド化推進事業及び防犯灯・防犯カメラ等緊急整備事業にて設置しております。 球美の島エコアイランド化推進事業により設置したLED防犯灯については、水銀灯からの更新となっておりますが、字への要望調査の際に電気料金は従来通り各字にて負担することを確認しております。一方、防犯灯・防犯カメラ等緊急整備事業にて設置したLED防犯灯については、区長との調整において、集落外への新たな設置になることから電気料金は町負担としておりますので、当該区間における同一の取り扱いが可能か調整したいと考えております。 修理については、水銀灯からLED防犯灯への更新及び新設後においては町が行っております。	建設課
8		避難道路について	真泊の避難道路の延長事業の計画はどうか伺う。	町長	真泊の避難階段については、避難した住民の待機場所や主要道路に通じる道路の計画してはありますが、予算の確保が厳しい状況で実現していません。 整備については、今後関係部署と調整を図りながら検討します。	総務課
9		チュラ福木について	チュラ福木の剪定の計画はあるのか伺う。	教育長	毎年、文化財指定の樹木(天然記念物)については樹木医による樹勢診断を実施しており、その診断に基づいて、樹勢回復処置を行っております。今回の診断結果を基に、なるべく年度内に剪定まで行えるよう調整致します。	博物館
10	平良 弘光	旧阿嘉集落の保全について	前回の一般質問で現状保全で進めて行くとの回答があったが、詳細について説明を求める。	教育長	旧阿嘉集落跡は手を加えず、当時の佇まいを留めている今の状態をいかに後世に伝えるかが大切だと考えております。また、利活用にあたっては当時の移転理由となった台風被害、及び崖崩れの危険性等を考慮して慎重に行わなければならないと考えています。	博物館
11		久米島高校の魅力化について	空きアパート又は空き家の情報提供を行い、家族同伴で久米島高校への入学募集を行うのも一つの方法ではないか。	町長	寮の定員以上に、留学希望者がいた昨年度の状況からすると質問のとおり家族同伴の移住と久米島高校への入学が理想的だと考えます。実際に今年度は3組が親子で移住、入学しており、次年度の県外説明会においては島コンと連携しながら雇用や住居情報を提供するなどして親子移住での久米島高校進学をPRしてまいります。	企画財政課

令和元年6月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
12	3平良 弘光	消防庁舎の耐震補修について	庁舎の腐食がかなりの箇所で見られるが、耐震補強工事の計画は。	町長	消防庁舎は、平成元年度に竣工し、建築後30年が経過しております。建物の現状は、経年劣化が建物全体に及んでおり、付帯設備等の軽微なものについては、その都度予算を計上し、補修を行っております。しかし、建物の主要な構造部分である外壁等については、配筋の腐食等によるコンクリートの剥離が数多く見られます。配筋の腐食については、専門業者による補修工事が必要となることから耐震補強工事につきましては、今後、関係課と協議しながら検討してまいります。	消防本部
13		集落支援員について	新設された集落支援員の業務内容は。	町長	今回、新設した集落支援員2名は、地産地消及び外商を通し地域コミュニティの活性化を図ることを業務内容としています。字久間地集落を拠点に区民、NPOなどと協働による集落活性化を目指しています。	企画財政課 ・プロジェクト推進課
14	2盛本 實	集落形成の維持について	本町においては、少子高齢化の加速により地域行政の維持、伝統文化の継承、その他社会的共同生活の維持等々が困難な集落が増えてきている。 町民の福祉の向上の観点から早急に対策を講じる必要があるのではないかとという事で、平成29年6月議会において質問を致しました。町長は、小規模集落においては「字」のコミュニティーは残しながら行政区としての統合を図っていくことや、総務省が進めている集落支援員の配置を検討するなど、住民のコミュニティー形成を積極的に支援していきたい。との答弁でしたが、その後どのような取り組みを行ってきたか伺います。	町長	地域コミュニティの在り方については、今年度「久米島町自治会等まちづくり支援検討委員会」を設置し、検討することとしております。 集落支援員の配置については、先行して字久間地集落に配置している状況を踏まえ他集落への配置については検討します。	総務課
15		通学路の整備について	平成28年12月議会において、次のような質問を行いました。県道久米島空港真泊線の一部（新生橋～清水小学校）、宇根仲泊線の一部（具志川庁舎前～鳥島漁港入口）については、清水小学校及び久米島西中学校の通学路として利用されているが、歩道が未整備の為非常に危険な状況にある。町として現地踏査を行い早急に安全対策を講じて頂きたい。そこで町長は、通学路である両箇所とも歩道が整備されていない為、非常に危険な状況であるという事は認識しているので、歩道設置を県に要請していきたい。との答弁でしたが、その後どのような取り組みを行ってきたのか伺います。	町長	当該区間の整備については、沖縄県に要望、意見交換を行っておりますが、沖縄県は、各市町村県道のバイパス道路を整備した区間については、旧道を市町村道に移管する方針としており、県道久米島空港真泊線の新生橋から清水小前の区間についても対象路線となっております。 本町としては移管にあたっての条件として、沖縄県に対し、用地の解決及び整備完了後の移管を求めていますので、当該路線の整備についての引き続き要望して参りたいと考えております。	建設課

令和元年6月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
16	10玉城 安雄	妊産婦及び難病患者の本島内での宿泊施設の整備について	<p>宿泊施設の整備については離島、過疎地域振興に関する要望書で南部市町村会を通じて要望していると聞く、産婦人科医確保が困難で島で出産できない状況が続く、また難病等の治療にも本島の医療機関に通院する必要がある現状から、当事者の負担軽減のため安く滞在のできる宿泊施設の整備の実現に向け、町単独でも早急に取り組む必要がある。町長は施政方針の中でも経済的負担軽減や少子化対策の一環として継続要請していくとしているが見解を伺う。</p>	町長	<p>5月24日に行われた、令和元年知事行政視察意見交換会において、ご質問の要望に対して沖縄県は、島外医療施設へ通院する離島の患者の経済的負担を軽減するため、平成29年度から離島患者等支援事業を実施しており、当該事業では、宿泊施設に加え、ウィークリーマンション等の利用についても対象としているところであり、沖縄県内18市町村中15市町村において活用していることから、特定の地域に宿泊施設を設置するより現行の制度を十分に活用してほしいとの回答でありました。</p> <p>町としては、宿泊施設は必要と考えており、継続して要請してまいります。</p>	福祉課
17		環境保全と地域美化について	<p>農業用廃プラスチックの搬入については平成31年4月以降搬入場所が久米島町堆肥センター、搬入日が第3土曜日の月1回となっている。農業用廃プラスチック協議会での決定として通知されているがその経緯を伺う。</p> <p>鳥獣対策について伺う。昨年からカラスが異常発生し集落内でも多く見受けられる。対策を講ずる必要があるかと思うが見解を伺う。</p>	町長	<p>農業用廃プラスチックについて 平成30年度から、リサイクルセンターの管理を民間へ業務委託されましたので、農業用廃プラスチックの受け入れもリサイクルセンターの委託業者と業務委託しました。平成31年度も同様に業務委託で検討しておりましたが、協議会で協議をした結果、4月から堆肥センターも直営になることから、堆肥センターでの受け入れになりました。</p> <p>鳥獣対策について カラスの対策につきましては、被害の形態により産業振興課及び環境保全課での対応となります。カラスの捕獲箱を設置し対策を講じておりますが、捕獲数が減少しております。今後、捕獲箱の改良と新規の捕獲箱を制作し対応してまいります。</p>	産業振興課

令和元年6月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
18	10 玉城 安雄	町道比嘉2号線の整備について	比嘉2号線の整備については、すでに工事が始まっている。工事内容については車道及び片側の排水整備のみで歩道の整備は含まないと事業採択前の質問に対する議会答弁だった。この道路は県道1号線からイーフ地区につながる観光道路で交通量や自転車及び歩行者も多い道路でもある。観光振興を提唱する中、イーフ地区への重要なアクセス道路である比嘉の歩道整備や道路景観について再度うかがう。	町長	当該路線は、車道部分を道路構造令に基づく拡幅、及び路面の劣化による危険性の解消を図る目的で改築を行っております。現況の歩道につきましては、幅員2.5m確保されており基準を満たしていることから、本事業においては、道路改良のみとなり歩道整備は該当しません。本工事においては、道路改修による交通の安全確保を図りたいと存じます。 景観への配慮としては、観光振興地域へのアクセス道路となっておりますので、イーフ区間と同じく、無電柱化対象路線に指定されるよう、沖縄ブロック無電柱化推進協議会に要望しているところでございます。	建設課
19	6 赤嶺 秀徳	観光資源について	久米島には、自然を活用した観光名所が数ヶ所あるが、未だ未開発の場所があると推察される。2点について伺う。 (1) 未開発の場所等について、調査をした事はあるか。 (2) 今後、調査を含めて開発の余地があるものと思われるが町の見解を伺う。	町長	本町には優れた自然や景色等の資源が豊富にあり、ラムサール条約登録地域内にある「ニブチの森」での自然林散策やホテル館での観察会、タチジャミでの海岸散策等が観光での体験プログラムとして活用されております。観光名所等を開発前提に調査したことはありませんが、第2次久米島町観光振興基本計画の施策項目として「自然・歴史・文化等の活用」も掲げておりますので、同計画の実施において取り組んでまいります。	商工観光課
20		航空運賃について	航空運賃の低減については是迄にも繰返し質問して来た。しかし、何の改善も為されないまま高い運賃を強いられている状況である。久米島出身でありながら高い運賃の為、里帰りを敬遠している。近くて遠い古里、何時になったら気軽に帰れるだろうか。心の底から早い解決を願っている。との声が多くの方から寄せられている。運賃の低減に向けた町の見解を改ためて伺う。	町長	航空運賃の低減については、利用者負担の軽減や交流人口の促進等からも重要と捉え、その改善に継続して取り組んでおります。県が実施している「球美の島交流促進事業」での15%割引へ、平成30年度からは町も低減負担として5%を支援して現行20パーセントの割引運賃となっておりますが、十分な改善には至っておりません。5月24日開催された「沖縄県知事行政視察意見交換会」においても、本町の重要課題として要望しております。低減率30%を目標に、引き続き改善に取り組んでまいります。	商工観光課
21		町管理の公衆トイレについて	町管理の公衆トイレの管理状況について伺う。	町長	沖縄県から管理受託しているトイレが5箇所と久米島町管理のトイレ10箇所がございます。清掃については、月曜日から金曜日まで毎日適正に行っております。	環境保全課

令和元年6月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
22	赤嶺秀徳	下水道事業について	下水道事業の進捗状況について改ためて伺う。	町長	現在、仲泊処理区100%、イーフ処理区64%で全体処理区では77%が整備済みであり、字銭田一部、山城・儀間・嘉手苅の23%が未整備であります。管布設工事進捗状況につきましては、字銭田が約80%完了しており、本年度交付金も前年度同等に近い予算にて前回答同様に2～3年遅れる予定であります。	上下水道課
23	赤嶺秀徳	コンプライアンスについて	町職員のコンプライアンスについて伺う。	町長	職員のコンプライアンスについては、コンプライアンスの正しい知識を身につけることを目的とした研修会を実施しております。平成29年度に全職員を対象に、平成30年度は非常勤職員を対象に実施しており、今年度は未受講者を対象に実施する予定です。	総務課
24		小中学校のクーラー設置について	小中学校のクーラー設置について改ためて伺う。	教育長	現在の進捗といたしまして、実施設計委託業務の発注準備が終わり次第、今月中旬に入札を行う予定です。また、委託業務完了後、9月下旬頃に空調設置工事を分割して発注する予定です。 設置完了時期につきましては、委託業務設計書の精査等に不測の時間を要し、当初予定よりも1ヶ月遅れの12月末の予定となっております。	教育課
25	仲村 昌慧	町営住宅の使用料について	町営住宅の使用料の滞納繰越が年々増加傾向にある。29年度決算で収入未済額が825万円となっている。 ・現時点で収入未済額と未納件数は。 ・10万円以上20万円未満の未納件数。 ・20万円以上100万円未満の未納件数。 ・100万円以上の未納件数。 町営住宅の使用料の平均料金は。 29年度決算で収入未済額が825万円ありながら、滞納繰越分の予算が30年度52万円・31年度55万円の予算計上となっているが、その理由は。 滞納整理をどのように行っているか。 徴収率向上の対策は。	町長	平成30年度末の収入未済額は705万円で、未納件数は10万円以上20万未満は1件、20万円以上100万円未満は6件、100万円以上は3件となっております。 町営住宅の平均家賃は2万1千円となっております。 予算計上については、過去三カ年の収納実績で計上しております。 滞納整理については、滞納者の呼び出しを行い、生活状況を確認し、分納支払い等で滞納整理を行っております。 徴収率向上については、滞納者への電話督促や連帯保証人への支払い督促等を行い、徴収率向上に努めております。	総務課

令和元年6月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
26	仲村 昌慧	カンジダム公園の開放について	平成25年9月議会でカンジダム公園の開放についての質問に対して、「開放できる部分については早めに開放する方向で調整する。」と答弁しているが、いまだに開放されていない。解放できない理由は何か。いつ開放するか伺う。	町長	カンジダムへの立ち入り制限につきましては、ダム内に設置した安全対策のフェンスの基礎部分が、波の浸食による傾きや、台風による損壊等が発生しております。補修等の対応を行ったのですが、その後も傾きの発生、別区間においても危険箇所が出現する状態にあり、安全確保ができないことから開放に至っておりません。 今後の活用に向けては、去る2月25日に南部農林土木事務所と安全確保及び活用について、協議を行ったところでございます。 引き続き、県及び関係団体と連携し管理、活用方法について検討を図りたいと存じます。	建設課
27		沖展の誘致について	平成16年に本町で初めて沖展の選抜展が開催されたが、その評価はどうだったか。3年後の合併20周年の年内を目標に再度、沖展の選抜展を誘致することができないか伺う。	教育長	前回の沖展久米島選抜展はかねてからの町民の要望に応える形で平成16年4月に9日間の日程で開催しております。期間中2100名余りの観覧者があり、好評のうちに終了しました。合併20周年の催しについては費用対効果、公益性、学習効果等の観点から沖展の誘致が可能かどうか、他の展示会も含め検討したいと思えます。	博物館

令和元年6月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
28	喜久里 猛	将来の久米島について	1、子供達に島への郷土愛を育くむ為に、久米島ギネスの設立はどうか。 2、県外からの留学生用じんぶん館が空いていないようだが、増設が必要ではないか。 3、深層水取水施設の増設は、実施団体を国営に出来ないか。	1 教育長 2, 3 町長	1 本町の小中学校では、どの学校においても総合学習の時間で、自分たちが住んでいる久米島について調べる学習を実施しており、また地域の人材や資源を活用した授業を行うなど、様々な教育活動を通して、子どもたちに地域の良さを理解させ、郷土愛を育てております。 特に総合学習では、いくつかの学校で「久米島自慢をしよう」「久米島博士になろう」などのテーマで調べ学習を実施しているのですが、学習が終了した後、次の発展学習には続かないことが課題だと考えます。その課題を解決する方法としても、議員がご提案された、「久米島ギネス」を手立てとして効果的な活動が難しいか、前向きに検討を進めてまいります。 2 久米島高校への留学希望者が増える傾向にあることから寮の増設は必要だと考えています。町の年間出生数、生徒数の推移から今後においても定員割れによる久米島高校の存続問題は続きますので高校魅力化を一層、促進するとともに島内中学生の久米島高校への進学率向上や寮の増設及び里親制度、親子移住の推進などにより生徒定員確保に努めてまいります。 3 海洋深層水取水設備の増設については先月、沖縄県知事へ支援要請直後であることから、国直轄による増設については、沖縄県の関係部局の対応を見極めた上で、その可能性も含めて、打診、要請の判断を行ってまいります。	1 教育課 2 企画財政課 3 プロジェクト推進課
29		交通安全協会の建物について	安全協会の建物は、築40年を過ぎて剥離が目立つが何らかの方法はないか。	町長	交通安全協会の建物については、老朽化が著しく補修が厳しい状況です。今後については那覇地区交通安全協会と調整を図りながら、代替施設について検討してまいります。	総務課
30	棚原 哲也	泊フィッシャリーナの整備について	泊フィッシャリーナの現状は係船用浮き桟橋（ポンツーン）及び陸上の船置き場（ヤード）が非常に手狭になっている。増設の必要があると思うが町当局の考えを伺う。	町長	泊フィッシャリーナについては、利用者の増加等から施設スペースの狭隘化が見られます。県所有施設も含まれており、また、管理運営面でも課題がありますので、管理運営課題の改善を図りながら増設について県へ相談・要望を行い、取り組んでまいります。	商工観光課

令和元年6月定例会一般質問回答書

議席番号	質問者	質問事項	要旨	答弁者	答弁内容	担当課
31	棚原 哲也	県道の整備について	<p>県道イーフ線の完了予定については平成31年度あったと思うが現行の施行状況で当初計画での完了ができるのか伺う。また、町内での電線の地中化についての実現の可能性について伺いたい。</p> <p>県道謝名堂、泊地区の整備についても早期の整備の必要があるが採択に向けて町としての取り組み及びその進捗状況は。</p>	町長	<p>久米島一周線（イーフ地区）の完了予定について沖縄県に確認したところ、令和2年度に完了を予定しているとの回答がありました。</p> <p>電線の地中化につきましては、無電柱化路線に指定されるよう沖縄ブロック無電柱化推進協議に要望しているところでございます。</p> <p>当該区間の整備につきましては、要望を継続して行っているところでございます。今年度においても、去る5月29日、沖縄県土木建築部との懇談会、5月31日、国土交通行政に関する懇談会において要望しております。</p> <p>沖縄県も同区間の状態を把握しており、現在、久米島町内において実施する事業の進捗状況を見ながら、今後の事業化に向けて取り組みたいと回答がありましたので、引き続き、早期整備を求めてまいります。</p>	建設課